

Manageco★IR report 9月号

8月のNews 斜め読み！

8月は北朝鮮の挑発が激化、日本上空をミサイルが通過する事態が発生、安全保障問題の議論が活発化しました。

株式市場でも防衛関連銘柄が改めて賑わいました。

1.

ビットコインキャッシュ誕生

ビットコインの取引急増から、一時的に停止していた仮想通貨だが、新通貨であるビットコインキャッシュが誕生し、再び、活性化

2.

相談役・顧問の新制度

2018年度のガバナンス報告書から、相談役、顧問について、任意で氏名、業務内容、報酬の有無を開示。

対象は元社長など、経営トップのみ。

3.

トヨタ・マツダ株式持ち合いへ

5%ずつを持ち合い、EV 共同開発へ

4

業績連動報酬拡大

6月末までに、510社が業績連動の株式報酬を採用。

5.

東芝、限定付き適性

PWC あらた、東芝を限定付き適性へ

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

秋には上場維持の可否判断へ
債務超過解消、監査意見が焦点に

6.

ガンジャンピング規制に留意

M&A、経営統合時に、正式な統合前に、事前にコベナント契約（お互いに相手の取引行動を縛る契約）を結ぶ場合、ガンジャンピング（フライング）と判断されると、罰金などが科されるケースがある。

コベナント契約は、重要資産のみを対象とするなど、ガンジャンピングとならないようにする必要がある。

7. 決算短信、内容の省略

トヨタなど 14 社が内容省略を実施。

JT：経営概況説明の削除・・・決算説明資料への誘導

その他、配当方針、セグメントを任意・要請とした。

8.

IT 業界給与実態

アンケート調査によると、いまだに年功序列が顕在

完全な年功序列：7.2%

年功序列＋成果報酬：45.6%

能力報酬の実：22.3%

9.

インパクト投資

ESG 投資は 4 段階で企業を評価

ESG 投資からインパクト投資へ

インパクト投資：社会的意義とリターンを両立させる企業

ブラックロック、インパクト投資ファンド、BIG IMPACT を募集

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。

10.

CDS 上昇

クレジット・デフォルト・スワップ市場で、アイ・トラックス・ジャパン（日本企業の信用リスク）が急上昇
北朝鮮の地政学リスク？

11.

携帯 3 社、IoT 向け通信を開始

12.

ソレキア、9 月 22 日臨時総会で佐々木ベジ氏役員に

ソレキアは 9 月 22 日臨時総会で、以下選任予定（決議採択）
佐々木ベジ氏ら 4 名
奥山一寸法師氏監査役

ソレキアを巡り、富士通とフリージアグループが TOB 合戦を展開。
ソレキア側は富士通の TOB 提案に賛同表明したが、TOB 不成立。
佐々木ベジ氏（フリージア側）5450 円、富士通 5000 円
佐々木氏は、事前に一定株数を購入し、TOB へ。

13.

社外役員過半数の会社増加

東証 1 部で社外役員過半数 85 社
うち、監査役会設置会社 33 社

本レポートに掲載された情報・見通し・意見などは、株式会社日本マネジコが信頼に足ると判断した資料、情報に基づき作成されていますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は、必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は、投資者ご自身の判断と責任で行なって下さい。また、注意事項の詳細につきましては最終ページをご参照ください。